



「若手の意見が採用され、
市民に貢献できる仕事」

私の担当業務は、保育園の入園事務です。入園希望者が定員を上回ることが多いので、保育の必要性の高いかたから順に入園を決定する選考を行ったり、希望者全員が入れるように事務改善に努め係員で話し合ったりするなど、日々奮闘しています。

日々の仕事で見つけた課題の解決策を考えて、積極的に発言した結果、自分の意見が採用され、市民に貢献できたときにやりがいを感じます。例えば、平日働かされている保護者のかたが、市に問い合わせる負担を減らすため、日頃問合せの多い点についてホームページに詳しい内容を載せたり、保育園の空き状況など保護者の知りたい情報を公表したりと「見える化」できるように工夫しました。

その成果もあり、最近は電話や窓口での相談件数が減っているように思い、達成感を得ました。今後も子育てしやすいまちづくりに貢献していきたいです！

現在は、他部署の若手職員との議論を通じて政策提言するプロジェクトに参加し、どうしたら岡崎市が魅力ある暮らしやすいまちになるか考え、夢を膨らませています。今後も新しいことに挑戦し、困難な課題にも向き合っていくことで、幅広い知見を持ったオールマイティーな職員になりたいです。



こども部
保育課

平岩知夏
(事務職・令和2年度採用)